

校長あいさつ

本校は、「はばたけ東中未来の空へ」のスローガンの下、全校生徒149名（令和6年度）が学び生活している中学校です。昭和22年の開校以来、積み重ねてきた伝統を継承しながら現在にいたっています。

吉野ヶ里町教育の基本方針である「吉野ヶ里町教育大綱」の4つの柱を指針とし、本校の課題解決と生徒の健やかな成長のために、教育活動にあたってまいります。

I 自立する人間の育成

吉野ヶ里町教育大綱 II 世界を視野に入れた人間の育成

【4つの柱】 III 学校、家庭及び地域等の接続・連携

IV 魅力ある教育環境づくり

2024年（令和6年）度は、連綿と続いてきた本校教育の歴史を踏まえ、「吉野ヶ里町教育大綱」の実現のため、学校教育目標を「人を大切にできる～ 『やさしさ』と『たくましさ』をそなえた生徒の育成」とし、21世紀を生き抜く心身ともに健やかな生徒の育成と、活気あふれる学校づくりに取り組んでいます。

○キャリア教育優良実践校文部科学大臣表彰受賞（令和6年1月25日）、校則制定、儀式的行事の生徒司会など、生徒の生きる力育成に取り組んでいます。

「子どもは地域の宝」という地域や保護者の方々の思いに応えるために、全職員が心を一つにして、地域と共にある学校づくりを目指します。保護者のみなさま、地域のみなさま、本校教育活動に対するご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2024年4月

吉野ヶ里町立東脊振中学校

第33代校長 伊東幸一郎